

製品名: PTN ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab16654

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	19kDa

抗原情報

遺伝子名	PTN
別名	PTN; HBNF1; NRG1; Pleiotrophin; PTN; Heparin-binding brain mitogen; HBBM; Heparin-binding growth factor 8; HBGF-8; Heparin-binding growth-associated molecule; HB-GAM; Heparin-binding neurite outgrowth-promoting factor 1; HBNF-1; Osteoblast-specific factor 1; OSF-1
遺伝子 ID	5764.0
SwissProt ID	P21246
免疫原	抗血清はヒト PTN の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1-50

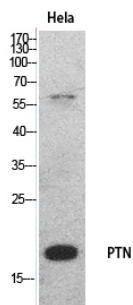
背景

機能: ヘパリン結合性分裂促進タンパク質。神経突起伸長活性を有する。誘導: ヘパリンおよびレチノイン酸による。オンライン情報: プレイオトロフィンエントリー,類似性: プレイオトロフィンファミリーに属する。組織特異性: 骨芽細胞および脳。機能: ヘパリン結合性分裂促進タンパク質。神経突起伸長活性を有する。誘導: ヘパリンおよびレチノイン酸による。オンライン情報: プレイオトロフィンエントリー,類似性: プレイオトロフィンファミリーに属する。組織特異性: 骨芽細胞および脳。,

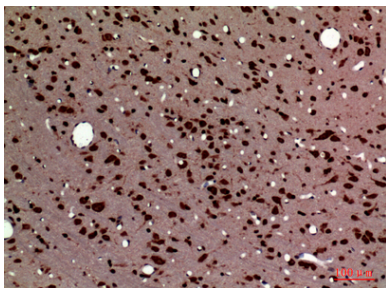
研究分野

神経科学、神経プロセス、成長と発達、神経栄養因子、免疫学、自然免疫、サイトカイン、シグナル伝達、細胞骨格/ECM、細胞外マトリックス、構造、骨、がん、成長因子、ホルモン

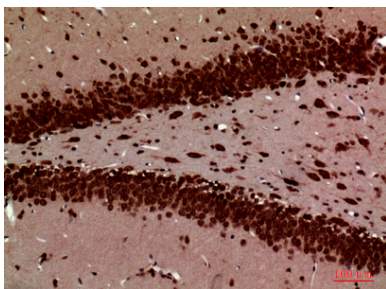
画像データ



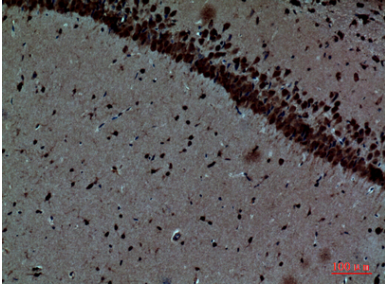
PTN ポリクローナル抗体を用いた HeLa 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈されました。



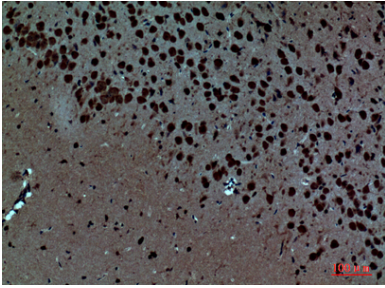
パラフィン包埋ラット脳の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ラット脳の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋マウス脳の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋マウス脳の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された